

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

富水駅～開成駅コース

二宮尊徳ゆかりの地を訪ねながら、酒匂川に由来する水と緑の豊かな
自然に触れることができるコースです。

コース内の主なみどころ



【① 水路の生き物】

かつては自噴の井戸が各所で見られ、水路が網目のように走るのどかな田園地域でした。水路には在来種のヤナギモ、エビモの中に外来種のオオカナダモなどの水草が見られます。

ヤナギモとオオカナダモ



【② 尊徳記念館】

二宮尊徳は、両親と死別してから伯父の家に寄食しながら創意工夫に努め、30歳のころには一家の再興を果たしました。その後、農村指導者として69歳で逝去するまでに立て直した町村は六百余といわれています。



【③ 二宮尊徳誕生の家】

二宮尊徳が16歳の時、一家離散の際に売り払われ、転売・移築を重ねながら農家の住宅として使用されていたものを、尊徳記念館建設期成会が、二宮尊徳が誕生した場所に復元し、小田原市に寄贈しました。神奈川県重要文化財です。



【④ 善栄寺】

1215年に創建され、酒匂川の度々の氾濫により荒廃したもの、北条氏康夫人の瑞溪院（ずいけいいん）によって再興されました。二宮尊徳は栃木県今市市の如来寺に葬られ、この墓には遺髪と遺齒が納められています。



【⑤ 栢山神社】

境内には、小田原市指定保存樹のクスノキとイチョウの大木が見られます。ほか、ムクノキやゲッケイジュ、エノキなどが植栽されているこの林は、数年前までは、樹冠が真っ白に見えるほどのコサギの大群が住んでいたそうです。



【⑥ 堤防上の松並木】

川の堤防上の河口まで植栽されている約400本のクロマツは、江戸時代の農政家・二宮尊徳が子守りの駄賃のお金で、松の苗を植えたものが始まりといわれています。大きく根を張るクロマツは、治水に役立ちました。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中！

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



※小田急沿線自然ふれあい歩道アプリは、Google Play、App Storeにて無料でダウンロードできます。※「Google Play」は、Google Inc.の商標または登録商標です。※App Storeは、米国およびその他の国々におけるApple Inc.の商標または登録商標です。※お持ちの機種によっては、ご利用いただけない場合があります。※ご利用にあたっては、パケット通信料が発生する場合があります。

小田急沿線 自然ふれあい歩道 コースマップ



ルート 合計約4.7km

メイン
ルート

富水駅 330m、若宮八幡宮 580m、尊徳記念館
470m、善栄寺 520m、酒匂川青少年サイクリング
コース 2800m、開成駅

サブ
ルート

酒匂川沿いの土手の分岐点 700m、栢山駅

凡例

- メインルート
- - - サブルート
- 道路
- = 鉄道
- 高速道路
- 川・池
- 緑地
- 畑
- 公園・果樹園
- 広場・運動場など
- 水田
- 建物
- ① みどころ
- Point... 遊びの小川
- ワンポイント解説
- ビューポイント
- 信号機
- カーブミラー
- 神社
- 寺
- 看板・道標
- あずまや

